

目標・目的

青森中央学院大学は開学以来、国際的な視野を持ち地域の課題を解決できる、グローバル人材の養成を行っておりアジア各国から優秀な留学生を受け入れている。本学で学んだ留学生が日本国内の様々な場面で活躍できるよう、日本での社会人生活に必要な、日本語能力、日本社会の理解、ビジネス現場での仕事の進め方、職場風土等について体系的なプログラムを開設する。

履修方法

1年次必修科目である「日本語Ⅱ」(またはN2合格)「経営学入門」「法学入門」「会計学入門」の単位を修得している2年次以降の留学生が本プログラムの履修申請を行う。3年次修了時以降に、必要な科目・単位の取得を確認し、修了認定を行い「修了証明書」を発行する。キャリア支援センターは、修了者に日本国内での就職活動に関する情報提供を行う。

カリキュラム

日本語教育

日本語Ⅲ (2単位)
日本語Ⅳ (2単位)
ビジネス日本語(1単位)

大学生活で必要とされる日本語の基礎能力をもとに、ビジネスの場で必要とされる日本語を身に付ける(JLPT N1相当)

キャリア教育

日本の政治と経済 (2単位)
企業論 (2単位)
地域経営論 (2単位)
キャリアプランニング(1単位)

日本の社会や企業について学ぶとともに、キャリアプランニングでは留学生科目として将来の働き方などを考えるとともに、就活に必要な実践的なスキルを身につける。

インターンシップ

インターンシップⅠ・Ⅱ
AOMORI未来創造ラボ
(選択2単位)

青森県内企業等での2週間程度のインターンシップ(事前事後指導)または、企業等から出されたテーマについて課題解決を提案していくPBL科目の「AOMORI未来創造ラボ」のいずれかを体験する。

協力体制

連携協定

青森市、青森商工会議所、青森総合卸売センター、
青森県中小企業家同友会、青森みちのく銀行 他
その他連携機関
青森県、JETRO青森事務所、青森県観光国際交流機構、青森観光
コンベンション協会、青森市産官学連携プラットフォーム(市内大
学) 他

地域の産業体験「青森サポーター養成研修」

農林水産業をはじめとした青森県の主要産業について学び、生産現場で生産者などとの交流を行う。(2回以上参加)

留学生支援体制

就職支援

キャリア支援センターに留学生担当職員、アドバイザーを配置し、就職先の開拓、カウンセリング、学内説明会開催、個別面接指導等を実施。

大学生生活支援

国際交流センターが入学前から卒業後まで学生生活をサポート。チューターの配置、日本人学生のバディ制度、数多くの地域との交流活動の参加、全留学生のキャンパス内居住等、充実したサポート体制。

